

# 那須山麓米 お米ニュース

2024年11月NO.1

栃木県で那須山麓米を作っている生産者に思いをはせ、お米のこと、産地のこと、生産者のことを定期的にお知らせします。予約して産地とつながろう！



## 共同開発米の価値と予約して食べるということ。

ここ数年市場では「米離れ」がすすみ、米の価格が下がり続け、一方で米作りにかかる経費は上がり続けていました。そして令和6年の夏は前年度産の米が不足し、米の需要が高まり価格を引き上げました。日本の主食であるお米の価格が市場の需給バランスのみに左右されるような不安定なものであれば、1年1作である米作りに希望が見出せません。国の政策含め、米作りにかかる正当な価格を保障し、主食として当たり前食べ続けることが価格を安定させ、生産者のモチベーションをあげることにはなりませんでしょうか。

「共同開発米」は品種や農法など私たちが望む米を生産者と話し合い作ってもらっています。同時にその米をこれだけ食べるという量を示し、「予約」を通して生産者に食べることを約束しています。持続可能な生産と消費を可能にするため、私たちの「米」をその産地まるごと生産者とともに「価値」をつかって行くこと、それを示していくことが今必要です。生産者は作った米を食べる人に会い、実際に言葉を交わすこと、自分たちの米と思っている組合員がいることが米作りの励みになっています。

生活クラブ・東京

「食と農」政策委員会発行



↑ よやく申込はこちら

## 24年度稲刈り

9月東京の組合員40名で交流田の稲を刈りました。（一部はコンバインにお任せ🌀）子どもたちも真剣な様子でカマを上手に使っていましたよ。

## 新米

今年は夏にカメムシが大量発生しましたが、等級への影響はなく、契約数量出していただけました。品種は「なすひかり」でもちっとした冷めてもおいしいお米です。

## 減農薬

田んぼの日々の見回りに時間をかけ、安心できるおいしい米を実直に作っています。栃木県の農薬成分回数の基準は14回。どではら会は7~8成分回数。今年度は9成分回数まで許容。

## 生産者紹介 リレートーク 初回は「どてっとさん」 どではら会のマスコット

那須山麓米 5kg  
2,624 円 (税込) 11 月現在

1997 年に生活クラブ生協提携生産者グループ「どではら<sup>※1</sup>会」が結成されました。1999 年より農法の実験（稲が倒れにくい深水栽培）を実施し、那須塩原の気候・風土に合った農法の確立に向け取り組んでいます。

### ※1 「どではら」 = 「腹いっぱい」

会員は 27 名で、作付面積も約 200ha に広がり、減反田での野菜・大豆の生産など複合型農業を推し進めています。2009 年より、牛肉・豚肉の飼料用米生産が始まりました。

生活クラブではお米だけでなく野菜の産地としても取組みをすすめています



みんなの声をカタチにしました。

提携産地の  
お米やわかめを使った

## 冷凍おにぎりを組合員が開発!



東京の  
組合員が  
開発

電子レンジで  
温めるだけ!

こむすびちゃん  
6 個入り(1 個 50g)  
税込 583 円

子どものおやつ、  
お弁当にぴったりなミニ  
サイズの冷凍おにぎり  
今週提出のカタログ(12  
月1回)×切 11/25~  
30

消費材の那須山麓米と提携生産者の重茂産わかめとなたね油を使用。鮭は国産です。ごまのプチプチする食感が好評です。

月 1 回の取組みで毎回 4,000 個の利用があると、1 年間で那須山麓米約 123 俵分 (7400 kg) の利用につながります。

★ 11 月は各ブロックで迎える交流会が行われました。右の写真は生産者がしめ縄づくりのために準備してくれていた稲わらの様子です。

生活クラブ・東京と「どではら会」は毎年、5 月の田植え、9 月の稲刈りを体験した後、11 月に生産者を東京に迎え、新米と一緒に食べる企画を開催し、生産者との交流を深めています。2025 年度の田植え申込みはジョイエス 3 月号で!



食の支援が必要な人  
にあなたの注文した  
消費材を届けます⇒

11 月は終了しました。  
次回は 2 月です。

## おふくわけ米

那須山麓米無洗米  
1 口でお米約 0.8 kg 分。  
6 口の注文が集まると  
1 袋 (5 kg) のお米を届  
けられます。 eくらぶで!